

名物をいただく!

おいしい恵みがいっぱい JR嵯峨野線沿線 グルメカレンダー



鮎料理

和知川や美山川で育った鮎は身がしまり、香りが良いとされています。旬6～8月

京かんざし

根も葉も食べられる金時にんじんの早採り。京野菜の新品目。

旬8～12月



ぼたん鍋・ジビエ料理

自然豊かな野山で育ったイノシシやシカの肉が、郷土料理やアレンジ料理で幅広く楽しめます。

旬11～3月



丹波ワイン

丹波の水とぶどうから生まれた和食に合うワインは、数々のコンテストで受賞。



4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月

ジェラート・ソフトクリーム

美山牛乳を使ったジェラートやソフトクリームは、地元でも評判です。

年中食べられる



丹波くり

朝廷や幕府にも献上された栗は、大粒で香り高く、甘味があるのが特徴です。

旬9～10月



丹波黒枝豆

粒の大きさ、艶は右に出るものがなく、煮上がり、柔らかさ、味の良さは天下一品のブランド。

旬10月

丹波松茸

旬10月



丹波大納言小豆

大粒で皮が薄く、美しい光沢を帯び、煮詰めても型崩れしない。高級和菓子の原材料としても有名。

旬10月下旬～11月



経路検索から列車予約

調べたらすぐに予約!

クーポン配信

おトクなクーポンGET!

おでかけ情報

現在地からスムーズにスポット検索!



今すぐアプリストアで検索 WESTER 検索



*Apple, Apple のロゴは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は、米国および他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。*Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。



発行●京都府・JR西日本観光連携協議会《事務局●(公社)京都府観光連盟》
制作●(株)グラフィック

掲載情報は2022年3月時点のものです

京都



JR嵯峨野線

沿線見どころガイド



わち山野草の森



保津川
ラフティング



森の京都
QRトレイン



美山かやぶきの里



嵯峨野トロッコ列車

観光のお問い合わせは

京都総合観光案内所「京なび」
☎075-343-0548

各スポットの詳細は

京都府観光ガイド



掲載施設が急遽または予告なく休館・変更等される場合がありますので、お出かけの前に各施設にお問い合わせください。

本冊子でご紹介するJR嵯峨野線沿線の散策コースは11コース。バラエティに富み、気軽に楽しんでいただける内容です。

あなたもさっそく沿線の景色に触れてみませんか。



各コースは見開きで1コース分を紹介をしています。

移動方法

自転車 バス

徒歩 トロッコ列車 川下

コースのおよその所要時間
(食事・休憩時間は含まず)

モデルコース
内のスポット
の詳細



モデルコースの近くにある「オプション」スポット

豆知識

コースがより興味
深くなるミニ情報

その他の
見どころ

コース以外の地域の 見どころ

コースの道順

おすすめのモデルコース
(距離と所要時間)

徒歩
自転車
バス

Station	Distance (km)	Time (min)
京都 (Kyoto)		
嵯峨嵐山 (Sagami Arashiyama)	約 10.3 km	約 16 分
亀岡 (Kameoka)	約 9.9 km	約 11 分
八木 (Yagi)	約 8 km	約 9 分
園部 (Enbu)	約 6 km	約 7 分
和知 (Wakachi)	約 24.4 km	約 43 分

快速 約 20 分

JR嵯峨野線
コース①

さがあらしやま
嵯峨嵐山駅
SAGA-ARASHIYAMA
JR-E08



嵯峨野トロッコ列車と保津川下り



所要時間
▼
徒歩・バス・電車・船を利用して
約2時間50分

国内外から多くの観光客が
楽しむ人気の定番コースです。

START **JR嵯峨嵐山駅 JR-E08**



旧嵯峨御所 大覚寺

きゅうさがごしょ だいかくじ

嵯峨天皇の離宮を寺に改めた門跡寺院。宸殿には狩野派の襖絵などが残る。境内の東に広がる大沢池も楽しめる。



☎ 075-871-0071 🕒 9:00～16:30
 ￥ お堂エリア500円 大沢池エリア300円
 休 無休 ※寺内行事により内拝不可日有

二尊院

にそんいん

小倉山の裾野にある天台宗の寺院。嵯峨天皇の勅願により創建された。釈迦如来と阿弥陀如来を祀ることから二尊院と呼ばれる。



☎ 075-861-0687
 ￥ 500円 🕒 9:00～16:30 休 無休

大河内山荘庭園

おおこうちゃんそうていえん

時代劇俳優、大河内伝次郎の別荘。小倉山の山裾に広がる回遊式の庭園は、植生の調和が見事。市街地が一望できる。



☎ 075-872-2233 🕒 9:00～17:00 休 無休
 ￥ 一般・高校・大学生1,000円(抹茶付き)
 小・中学生500円(抹茶付き)

天龍寺

世界遺産

てんりゅうじ

京都五山第一位の格式を誇る天龍寺は、足利尊氏が後醍醐天皇の霊を慰めるために開いた禅寺。史跡・特別名勝に指定されている庭園は、まるで絵画のよう。



☎ 075-881-1235
 ￥ 庭園500円(諸堂参拝は300円追加) 休 無休
 🕒 8:30～17:30(10月21日～3月20日は17:00まで)

野宮神社

ののみやじんじや

平安時代に伊勢神宮へ仕える皇女が身を淨めたところ。黒木の鳥居と小柴垣は『源氏物語』に登場する。



☎ 075-871-1972 ￥🕒休 拝観自由

常寂光寺

じょうじゃっこうじ

紅葉の時期は、小倉山を背に立つ多宝塔が一層美しく映える。藤原定家の山荘があったとも言われる。



☎ 075-861-0435
 ￥ 500円 🕒 9:00～17:00 休 無休

落柿舎

らくしや

芭蕉の門人、向井去来の営んだ草庵。芭蕉はここで『嵯峨日記』をのこした。庭園内には多くの句碑がある。



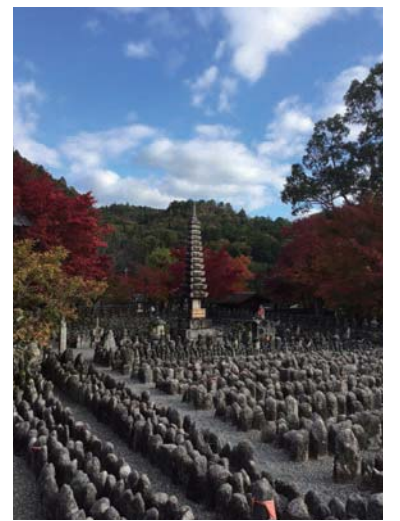
☎ 075-881-1953 ￥ 入園料300円
 🕒 9:00～17:00(1・2月は10:00～16:00)
 休 12月31日・1月1日

あだし野念仏寺

あだしのねんぶつじ

風葬の地であった化野。散乱した無縁仏を集めて供養したのが千灯供養のはじまり。

☎ 075-861-2221
 ￥ 拝観料500円
 🕒 9:00～16:30受付終了(1・2・12月は15:30受付終了)
 休 気象条件により休観



嵐山から行く! 嵯峨野トロッコ列車と保津川下り



1 嵯峨野トロッコ列車

さがのとろっこれっしや

山陰線・旧線の嵐山～亀岡間約7.3kmをつなぐ約25分の列車旅。保津川の流れと四季折々の景色が広がる。運行期間は3月1日～12月29日。



☎ 075-861-7444(嵯峨野観光鉄道テレフォンサービス)
 ￥ 片道630円(小人320円)
 ※2022年4月から片道880円(予定)
 休 水曜(祝日、春・夏休み、GW、紅葉の時期は運行)

2 保津川下り

ほづがわくだり

亀岡～嵐山までの約16kmの渓谷をおよそ2時間で下るスリルあふれる川下り。ゴムボートで下るラフティングも。



☎ 0771-22-5846(保津川遊船企業組合)
 ￥ 4,100円(小人2700円) 休 12月29日～1月4日
 🕒 9:00～15:00
 (詳細は保津川遊船企業組合公式HPをご覧ください)



丹波亀山城城下町ウォーク

所要時間 ▶ 徒歩で約2時間50分

明智光秀が築城した丹波亀山城。その城下町には、京格子・虫籠窓の町家残り、城下町の風情を楽しめます。

観光に関するお問い合わせは
JR亀岡駅観光案内所
☎ 0771-22-0691
亀岡市商工観光課
☎ 0771-25-5034



1 南郷公園光秀(シャチホコ)広場

なんごうこうえんみつひで(しゃちほこ)ひろば

亀岡のまちの礎を築いた明智光秀公を顕彰するため、南郷公園光秀(シャチホコ)広場に明智光秀公像が建立。像の足元には亀岡市特有の「朝霧」が配置されている。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

2 亀岡市文化資料館

かめおかしぶんかしりょうかん

原始・古代から現代までの亀岡の歴史と文化が、時代の流れに沿って一目で分かるように展示されている。ロビーでは亀岡や明智光秀に関する図書も閲覧できる。

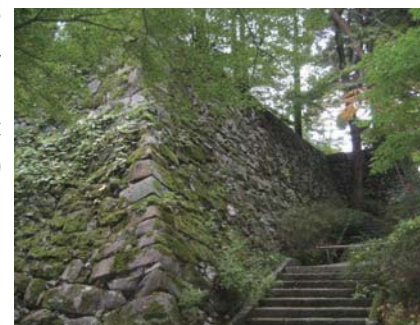


☎ 0771-22-0599 休 月曜日・年末年始
🕒 9:00~17:00 料 常設展 大人210円 小人100円

3 丹波亀山城跡

たんばかめやまじょうあと

1577年頃、明智光秀が丹波平定の際に築城した平山城。本能寺の変ではこの城から出陣した。見学は現在の所有者である宗教法人大本の総合受付に申し込みを。
※見学には「大本神苑拝観券(300円)」が必要



☎ 0771-22-5561 (宗教法人大本総合受付) 休 無休
🕒 9:30~16:00 (城跡見学受付申込は15:30まで)

その他の
見どころ

丹山酒造

創業100年あまりの老舗。酒蔵の入口でお酒ができるまでの映像を楽しめるほか、いろいろのある休憩室で利き酒もできる。

がんこ楽々荘

丹波と京都を結ぶ京都鉄道(旧山陰本線)を敷設した名士・田中源太郎の旧邸。1,750坪の広大な敷地内には、名匠植治7代目小川治兵衛が作庭した日本庭園がある。庭園内の安土桃山時代の石燈籠や鉄製井筒は丹波亀山城から移築されたもの。

4 古世親水公園

こせしんすいこうえん

丹波亀山城の外堀跡。豊富な湧き水が出ており、地域の生活に欠かせない場所として利用されている。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

5 丹波亀山城下町

たんばかめやまじょうかまち

明智光秀が治めた丹波亀山の城下町。切妻、京格子の残る町並みが広がる。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

6 本町・町家カフェ

ほんまち・まちやかふえ

旧山陰街道に面した本町通りの一角にある築100年の町家を改装した観光案内所。喫茶、軽食販売も。



☎ 0771-55-9493 (城下町歴史街並み案内所)
🕒 10:00~17:00 休 火曜日・木曜日・年末年始

JR嵯峨野線
コース⑤

かめ おか
亀岡駅
KAMEOKA

JR-E11

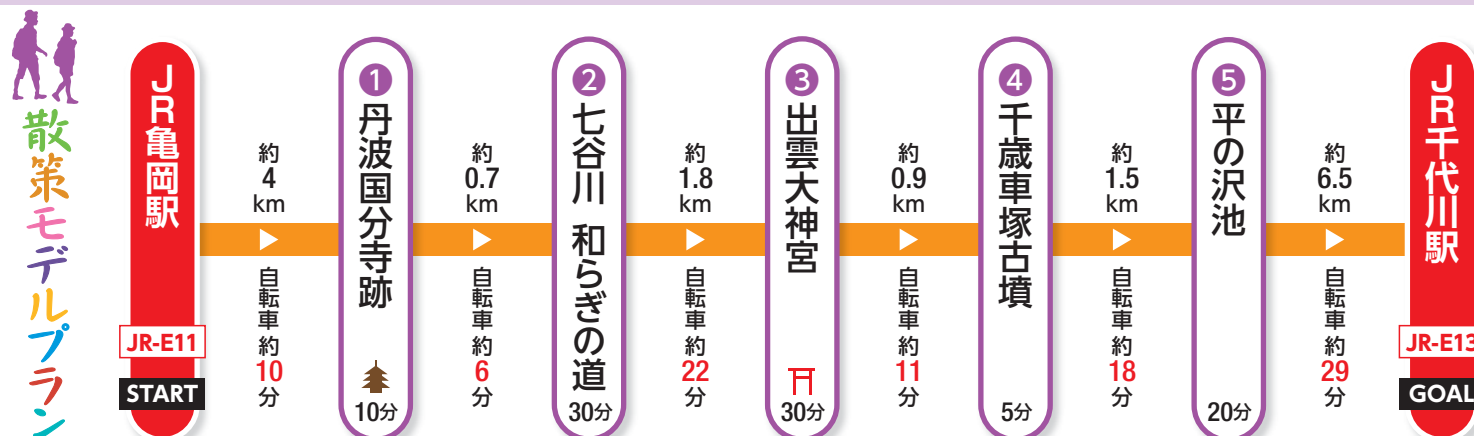


縁結びスポット 出雲大神宮と歴史・自然の道

所要時間▶レンタサイクルで約3時間10分

レンタサイクルで丹波国分寺跡と、縁結びのご利益で知られる出雲大神宮を巡り、オニバスの自生地・平の沢池周辺の自然を楽しむコースです。

観光に関するお問い合わせは
JR亀岡駅観光案内所
☎ 0771-22-0691
亀岡市商工観光課
☎ 0771-25-5034



スマート!かめまる観光 レンタサイクル

すまーと!かめまるかんこうれんたさいくる

亀岡市内にあるサイクルポートなら、どこでも借りられてどこでも返せる!専用アプリをダウンロードすれば電動アシスト付き自転車で市内を周遊することができます。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)
¥ 1時間220円 4時間1100円 24時間2640円
🕒 24時間

1 丹波国分寺跡

たんばこくぶんじあと

国分寺が置かれていた場所で、国の史跡に指定されている。秋には亀岡市の名木、オハツキイチョウとラッパイチョウが鮮やかに色づく。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

2 七谷川 和らぎの道

ななたにがわ やわらぎのみち

山間を流れる七谷川沿い「和らぎの道」は約1kmにわたる1,500本の桜並木が圧巻。シーズンには夜桜のライトアップやさくらまつりも開催。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

豆知識

出雲大神宮

背後にそびえる御蔭山が御神体山で、湧き出る霊水「真名井の水」や国常立尊が宿るとされる「磐座」など、境内全体が神聖なパワーに満ちている。

3 出雲大神宮

いずもだいじんぐう

縁結びの神として名高い大国主命(おおくにぬしのみこと)と后神・三穗津姫命(みほつひめのみこと)を祀る古社。



☎ 0771-24-7799 🕒 休 境内自由

4 千歳車塚古墳

ちとせくるまづかこふん

口丹波地域最大級を誇る全長80m・幅45mの前方後円墳。独特な形から車塚と呼ばれ、国の史跡に指定されている。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

5 平の沢池

ひらのさわいけ

上池・中池・下池の3つで構成される。中池には全国的に数少ないオニバスが自生する。個性豊かな散策道「水鳥のみち」が整備され、自然や動植物とふれあうことができる。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

へき亭

弓道の流派・日置流の祖といわれる日置家の屋敷。座敷や洋室には実物の弓矢や兜など貴重な品々が並ぶ。



名庭穴太寺と 地酒・温泉を楽しむコース

所要時間▶レンタサイクルで約4時間

レンタサイクルで、名庭で有名な穴太寺から癌封じで知られる稗田野神社を巡り、造り酒屋で酒造見学を。最後は湯の花温泉でほっこり。

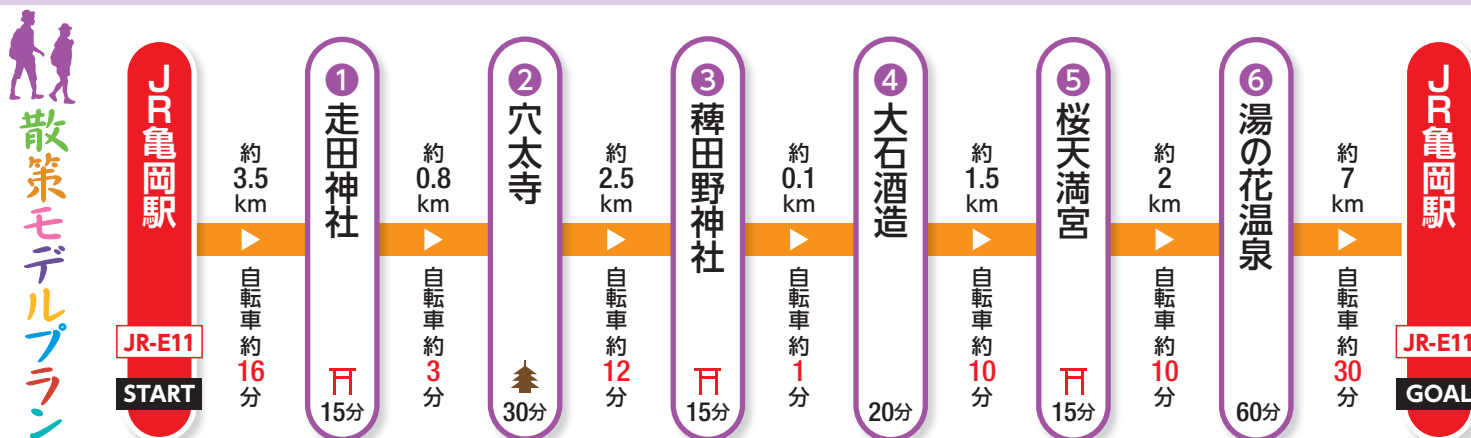
観光に関するお問い合わせは

JR亀岡駅観光案内所

☎ 0771-22-0691

亀岡市商工観光課

☎ 0771-25-5034



1 走田神社

はせだじんじや

711年創建。社殿の絵馬から抜け出した馬が踏み固めた跡が川になり田畑を潤したとも。時代劇のロケによく使われている。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

¥ 境内自由

2 穴太寺

あなおうじ

令和元年度に日本遺産認定された西国三十三所観音巡礼の二十一番札所。治したいところを撫でると病氣平癒の御利益があるとされている釈迦如来の涅槃像がある。名庭で有名。

☎ 0771-24-0809

¥ 500円
(本堂・庭園拝観料)

🕒 8:00~17:00



3 稗田野神社

ひえだのじんじや

709年創建の全国でも数少ない癌封じの神社。境内の榎の木を撫でるとご利益が得られるとされる。毎年8月の佐伯灯籠祭も有名。



☎ 0771-22-4549 ¥ 境内自由

その他の
見どころ

彼岸花

穴太寺の周辺は、京都有数の彼岸花の群生地。9月中旬～下旬にかけて田んぼの畔道を彼岸花の紅色が彩る。

4 大石酒造

おいしいしゅぞう

創業300年以上の老舗。丹波の地酒・翁鶴やロンドンのワイン・コンペで複数回受賞した生酛造りの「てんごり」などを製造。



☎ 0771-22-0632 ¥ 酒造見学無料、試飲無料

🕒 8:30~18:00 📅 無休(盆・正月をのぞく)

5 桜天満宮

さくらてんまんぐう

菅原道真公自作と伝えられる土像をお祀りしている神社で、天然記念物「桜石」が産出することで知られている。



☎ 0771-22-0691 (JR亀岡駅観光案内所)

¥ 境内自由

6 湯の花温泉

ゆのはなおんせん

古来より、戦国武将が刀傷を癒したと伝わる無色透明のラジウム泉。温泉旅館が建ち並び、四季折々の料理を楽しめる。



☎ 0771-22-5645 (湯の花温泉観光旅館協同組合)

鉄山(くわやま)神社

709年創建の古社。昔このあたり一帯泥海であったのを、祭神の大己貴命が鍬で請田峠を切り開いて水田にしたことが起こりとも。秋には約500本の紅葉が境内を美しく染め上げる。

JR嵯峨野線
コース⑥

かめ おか
亀岡駅
KAMEOKA

JR-E11



日本一の早廻り七福神と 懐かしい日本の原風景を訪ねて

所要時間▶徒歩・バスを利用して約3時間

わずか8kmの中に素朴なお寺が七つ並び、七福神をお祀りしています。周囲は日本の原風景を彷彿とさせる田園地帯です。

観光に関するお問い合わせは

JR亀岡駅観光案内所

☎ 0771-22-0691

亀岡市商工観光課

☎ 0771-25-5034



■JR亀岡駅(北口)→神応寺(徒歩40分)
亀岡市ふるさとバス F11系統で7分
(およそ1時間に1本)「毘沙門」下車

■東光寺→JR千代川駅(徒歩60分)
亀岡市ふるさとバス F11系統で9分
(およそ1時間に1本)「小口」からの乗車

レンタサイクルも便利です。

1 神応寺(毘沙門天)

じんのうじ(びしゃもんてん)

丹波七福神めぐりの第一番の「笑顔と財宝を授けてくれる毘沙門さん」。

☎ 0771-22-1896 ￥ 境内自由

2 養仙寺(布袋尊)

ようせんじ(ほていそん)

境内の内外に大小さまざまな布袋像が約600体あり、「布袋寺」の愛称で親しまれる。

☎ 0771-23-0506 ￥ 境内自由

3 蔵宝寺(大黒天)

ぞうほうじ(だいこくてん)

京都・花園にある妙心寺の末寺で、大黒天をはじめ、薬師如来、地藏菩薩の木像を境内にある薬師堂に安置。

☎ 0771-23-1820 ￥ 境内自由

4 金光寺(弁財天)

こんこうじ(べんざいてん)

七福神のなかで唯一の女神である弁財天を祀る。財福や七珍萬寶のご利益を授けるとされている。

☎ 0771-23-6513 ￥ 境内自由

5 耕雲寺(恵比寿)

こううんじ(えびす)

厄除け・商売繁盛などのご利益をもつ恵比寿さんを祀る。1月15日の恵比寿さんの縁日では、家門繁栄や萬福を祈禱。

☎ 0771-22-2214 ￥ 境内自由

6 極楽寺(寿老人)

ごくらくじ(じゅろうじん)

玄鹿を連れた長寿の神様。寺院には国の重要文化財に指定の十一面観音菩薩立像を安置。

☎ 0771-22-1103 ￥ 境内自由

7 東光寺(福祿寿)

とうこうじ(ふくろくじゅ)

「幸福」「俸禄」「長寿」の三徳を招来し、人生円満を授ける福祿寿を祀る。

☎ 0771-22-7719

￥ 境内自由

※七福神の各寺の入口には、寺名を記した標識(腰高)と「のぼり」が立ててあります。

その他の
見どころ

愛宕神社

元愛宕とも呼ばれ、全国数ある愛宕神社の総本宮とも云われる。

「火迦要慎(ひのようじん)」の火伏札が有名。

へき亭

へきてい

築300年以上の武家屋敷で、美しい庭園の眺めと共に料理を堪能。明智光秀が食べたであろう料理を「武將めし」として再現。

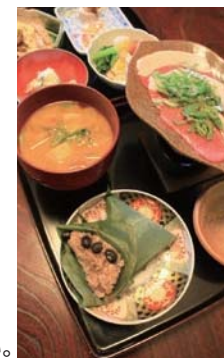
☎ 0771-23-0889(要予約)

￥ 昼のコース2200円～(税込)

土・日・祝の昼

月～金

※詳細はへき亭公式HPをご覧ください。



出雲大神宮

いずもだいじんぐう

縁結びの神として名高い大国主命(おおくにぬしのみこと)と后神・三穗津姫命(みほつひめのみこと)を祀る古社。



☎ 0771-24-7799 ￥ 境内自由

なごみの里あさひ

なごみのさとあさひ

旭町で作られた新鮮な農産物を扱う直売所。京都の有名料亭御用達の「山中さん家の新鮮卵」をはじめ旭産の米粉のパンや餅も販売。



☎ 0771-25-7537 9:00～17:00 水曜日

その他の
見どころ

田園風景

亀岡では、今も生活に溶け込んだ雄大な田園風景を楽しむことができる。



JR嵯峨野線
コース⑥

やぎ
八木駅
YAGI

JR-E14



広がる田園風景を歩き 「微笑仏・木喰さん」を訪ねる

所要時間▶徒歩で約2時間30分

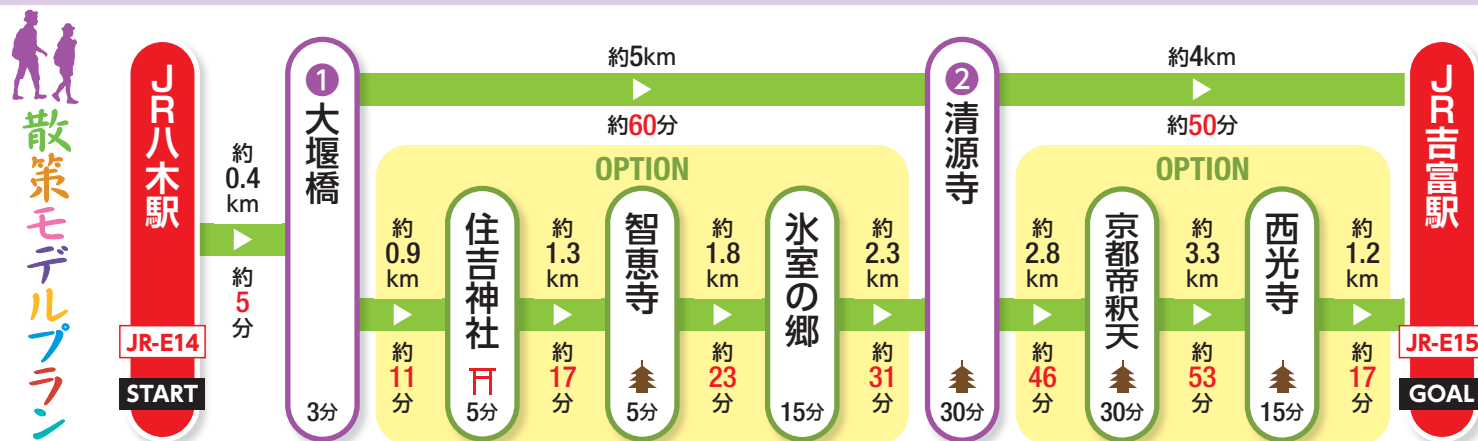
のどかな田園風景の中で文化財にふれ、山里にたたずむ清源寺にある木喰上人の作ったユニークな表情の十六羅漢像を訪ねます。

観光に関するお問い合わせは
八木町観光協会

☎ 0771-42-5850

南丹市観光交流室

☎ 0771-68-0050



1 大堰橋

おいばし

大堰川(桂川上流の川)にかかる水色の橋。春、両岸には約130本のソメイヨシノやしだれ桜が咲き誇る。



☎ 0771-42-5850 (八木町観光協会)

2 清源寺

せいげんじ

木喰上人五行明満作のとてもユニークな表情をもつ十六羅漢像をはじめ、釈迦三尊や住吉明神があることで知られている。



木喰仏のひとつ

☎ 0771-42-3743 ☎ 9:00~16:30

¥ 高校生・大学生・大人500円、小・中学生300円

休 無休 拝観は電話にて要予約 ※木喰仏は写真撮影禁止

住吉神社

OPTION

すみよしじんじや

聖武天皇の頃には祀られていたと伝えられている。本殿は府・市の文化財。サザンカが映える境内は、府の文化財環境保全地区。

☎ 0771-42-5850 (八木町観光協会)

¥☎休 境内自由

智恵寺

OPTION

ちえじ

毎年11月3日は、子どもの守り本尊として親しまれている智恵地藏尊にかかる祭が行われる。

☎ 0771-42-4711 ¥☎休 境内自由

氷室の郷

OPTION

ひむろのさと

さまざまな農村文化に出会える。パン、木工、紙すきなどの手作り体験(要予約)ができる。



☎ 0771-43-1128

☎ 9:00~16:30 休 月曜日

京都帝釈天

OPTION

きょうとたいしゃくてん

船枝の紫雲山の中腹にあり、本尊には帝釈天が祀られている。参道には108個の鐘が並び、撞きながら登ることができる。



☎ 0771-42-3315

(寺務所/福寿寺)

¥☎休 境内自由

西光寺

OPTION

さいこうじ

平安末期の創建。毎年8月16日に奉納される六斎念仏踊りは府の無形民俗文化財に指定されている。本殿欄間の立体感あふれる龍は必見。



☎ 0771-42-3417 ¥☎休 境内自由

JR嵯峨野線
コース⑦

そのべ
園部駅
SONOBE

JR-E16

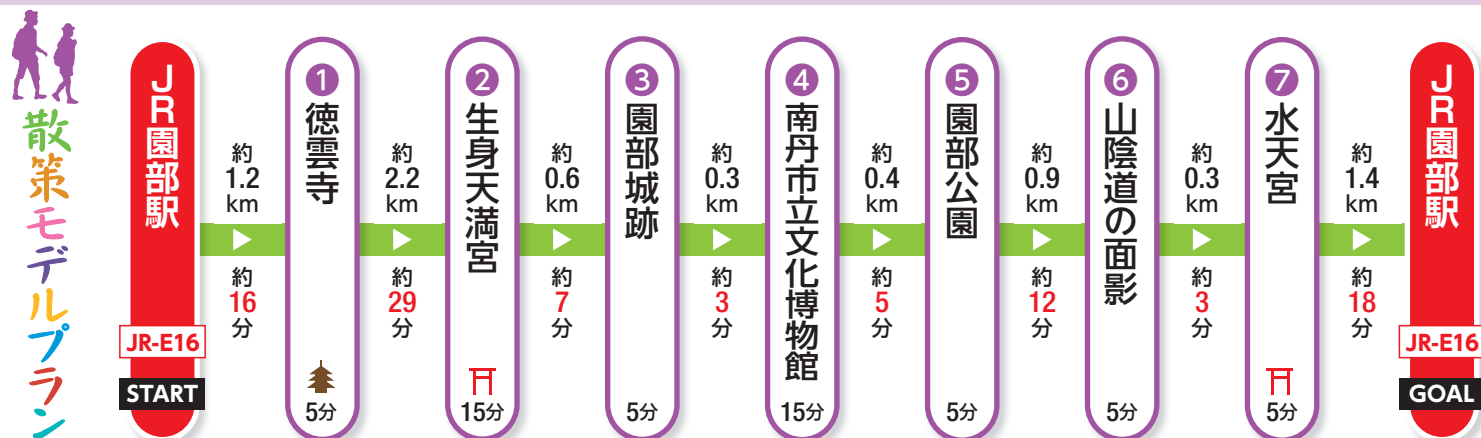


うつりゆく町並みに残る城下町歴史散策 日本最古の天満宮を訪ねる

所要時間▶徒歩で約2時間30分

日本最古の天満宮といわれている「生身天満宮」や、現在は高校の校門になっている「園部城跡」を訪ね、城下町の名残を巡ります。

観光に関するお問い合わせは
南丹市観光交流室
☎ 0771-68-0050



1 徳雲寺

とくうんじ

1385年の創建。江戸時代に園部藩主小出氏の菩提寺となった。境内には、唐門や江戸期の作庭である禅式庭園などがある。



☎ 0771-62-0503 ￥☎休 境内自由

2 生身天満宮

いきみてんまぐう

最古の天満宮。園部は菅原氏代々の知行所で、全国で唯一、道真公の存命中に祭祀したことから、生身天満宮と称する。境内梅園の合格梅などが有名。



☎ 0771-62-0535 ￥☎休 境内自由

3 園部城跡

そのべじょうせき

城門や隅櫓、城壁の一部が昔の面影を残す(現在は、京都府立園部高校)。江戸時代初期に初代藩主の小出吉親が築造。巽櫓は府の指定文化財。



☎ 0771-62-0051 (京都府立園部高等学校)

4 南丹市立文化博物館

なんたんしりつぶんかはくぶつかん

有史以前から現代までの園部の歴史と文化が時代の流れに沿って、一目で分かるように展示されている。



☎ 0771-68-0081 休 月曜日・祝日・年末年始
￥ 大人310円、高・大学生200円、小・中学生100円
☎ 9:00~17:00(最終受付16:30)

5 園部公園

そのべこうえん

散策路を備える小麦山にはモミ・アラカシ・イヌシデなどが群生し、桜や紅葉も楽しめる。「京都の自然200選」の一つ。



☎ 0771-63-1777 (南丹市国際交流会館)

7 水天宮

すいてんぐう

園部城築城のため園部川の流れを北へ振り、町を広くして城下町を作った際、城郭の守護として堤防上に創建されたと伝わる。



☎ 0771-68-0050 (南丹市観光交流室)

JR嵯峨野線
コース⑧

そのべ
園部駅
SONOBE

JR-E16

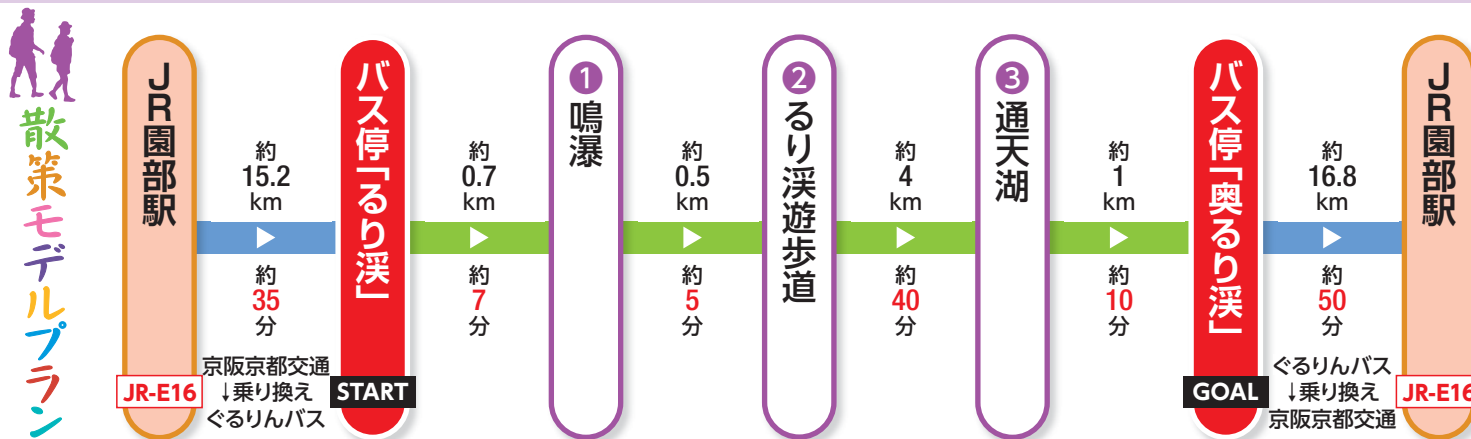


四季折々に変化する高原の木々 名勝るり溪を散策

所要時間 ▶ 徒歩・バスを利用して約2時間30分

府立自然公園のるり溪は、大小さまざまな滝や岩が四季それぞれに変化する兩岸の木々とマッチして、自然の美しさを楽しめます。

観光に関するお問い合わせは
南丹市観光交流室
☎ 0771-68-0050



1 鳴瀑

めいばく

るり溪12勝のひとつ。滝の裏が空洞になっており音がすることから呼び名がついた。いつも水量が豊富な滝で見事な景色を見せている。

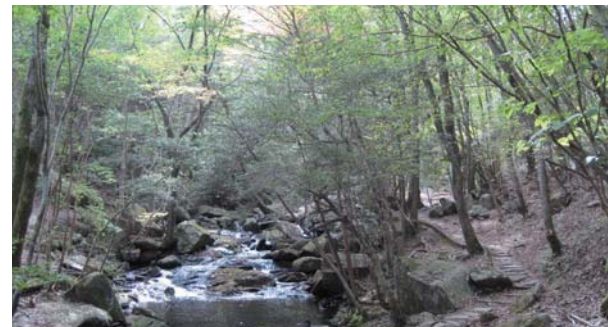


☎ 0771-68-0050 (南丹市観光交流室)

2 りり溪遊歩道

るりけいゆうどう

国の名勝地に指定されている府立自然公園。大小さまざまな岩や滝が、四季それぞれに変化する兩岸の木々や花とマッチして見事な自然美を見ることができる。



☎ 0771-68-0050 (南丹市観光交流室)

ポテポテパーク

OPTION

ぽてぽてぱーく

広い公園内には、石の動物園やネパール友好館のほか、手作りのパンやケーキが楽しめるカフェがある。新感覚のイルミネーション「シナスタジアヒルズ」は年中楽しめる。



☎ 0771-65-5001 (るり溪温泉) ￥ 入園無料
ベーカーリーカフェガーデンズ
11:00～16:00(土日祝～17:00) 休 無休

るり溪温泉

OPTION

るりけいおんせん

ラドン含有の天然温泉。温水プール、食事、岩盤浴などが日帰りで楽しめるほか、宿泊も可能。バーベキュー、グランピングも人気。

☎ 0771-65-5001
7:00～24:00
(最終受付23:30)
休 無休
￥ お気軽入浴プラン
大人700円(土日祝800円)
小人350円(土日祝400円)



JRからバスへの乗り換え案内

行き JR園部駅→園部駅(西口)→八田①→南八田③→るり溪
京阪京都交通バス りんバス
帰り 奥るり溪→南八田②→八田②→園部駅(西口)→JR園部駅
りんバス 京阪京都交通バス
①②③はバス停の位置です。

料金のご案内 JR嵯峨野線/京都駅～園部駅 ▶ 590円
京阪京都交通バス(八田線)/園部駅西口～八田 ▶ 570円
りんバス/全区域 ▶ 150円・子ども100円

※バスの時刻表はQRコードをご確認下さい。



八田(南八田)バス停のご案内



◎園部駅にはタクシーも常駐しています。
※参考 りり溪温泉無料路線直行バス
(るり溪温泉にお問合わせください。)
《温泉ご利用のお客様のみ乗車可。途中下車不可。宴会・宿泊客優先》

瑠璃色の清流沿いに 瀬音を聞きながら歩く

瑠璃は紫色を帯びた紺色の宝石のこと。明治時代、あまりの美しさに感動した郡長が「るり溪」と命名したとされている。通天湖から流れ出す清流によってできたこの溪谷は、国の名勝に指定され、平成8年に環境省の「残したい日本の音風景百選」にも選ばれている。

嵯峨野線から
ひと足のばして

JR山陰本線
コース⑨

ひよし
日吉駅
HIYOSHI



所要時間▶徒歩・バスを利用して約6時間30分

懐かしい日本の原風景が今も残る「かやぶきの里」は、ひな壇状の傾斜地にかやぶき屋根の民家が集まって残っています。

観光に関するお問い合わせは
南丹市美山観光まちづくり協会
☎ 0771-75-1906
南丹市観光交流室
☎ 0771-68-0050



1 道の駅「美山ふれあい広場」

みちのえき「みやまふれあいひろば」

京都丹波高原国定公園のビジターセンターがあり、観光情報の拠点。美山の新鮮な素材を使った特産品や新鮮野菜が人気。



☎ 0771-75-0190 (道の駅 産地直売所「ふらっと美山」)
🕒 8:30～18:00(4～9月)、8:30～17:00(10～3月)
📅 1～3月の2週目まで毎週水曜日、3月3週目～12月まで無休、年末年始

2 蓮如の滝

れんによのたき

室町時代、浄土真宗中興の祖、蓮如上人がこの地を訪れ、光瑞寺から滝の眺めを賞賛されたことからこの名が付いたと言われている。幅2.4m高さ27m。



☎ 0771-75-1906 (南丹市美山観光まちづくり協会)

美山民俗資料館

みやまみんぞくしりょうかん

昔の道具・生活用品が展示され、かやぶき民家の中や屋根裏の見学ができる。縁側に座ってかやぶきの景色を眺めながらゆったりとした時間が過ごせる。



☎ 0771-77-0587 ¥ 大人300円 小中学生無料
🕒 4月～11月 9:00～17:00
12月～3月 10:00～16:00
📅 12月～3月は月曜日・お盆・年末年始

3 美山かやぶきの里

みやまかやぶきのさと

重要伝統的建造物群保存地区。今も38棟のかやぶき建造物が残り、そのうち約4割は江戸時代に建てられたもの。



☎ 0771-75-1906 (南丹市美山観光まちづくり協会)

4 美山町自然文化村

みやまちょうしぜんぶんかむら

ジビエ料理が堪能できるレストランや日帰り入浴ができる宿泊施設(河鹿荘)がある。別棟のかやぶき民家にはいろいろあり宴会が楽しめる。



☎ 0771-77-0014
¥ 入浴料 中学生以上500円、小人(4歳以上)300円
🕒 入浴時間 11:00～20:00(受付は19:30まで)
📅 第2月曜日(8月は無休)、年末年始

JRからバスへの乗り換え案内

行き JR園部駅・日吉駅→北(かやぶきの里)→知見口(自然文化村付近)
帰り 知見口(自然文化村付近)→北(かやぶきの里)→JR園部駅・日吉駅



市営バス

※バスの時刻表はQRコードをご確認下さい。

緑の風にそよぎ 鳥がさえずり澄んだ滝の流れ マイナスイオンたっぷり



所要時間▶徒歩・バスを利用して約3時間30分

高さ43mの一枚岩を流れ落ちる美しい「琴滝」。十三弦の琴糸のように見え、その音色が琴の音に似ていることが名の由来。

観光に関するお問い合わせは
京丹波町観光協会
☎ 0771-89-1717
京丹波町商工観光課
☎ 0771-82-3809



1 玉雲寺

ぎょううんじ

1416年創建の曹洞宗の禅寺。本堂と庫裏の庭が禅寺らしい
厳かな雰囲気をかもし出している。紅葉の人気スポット。



☎ 0771-82-0628 休 境内自由

2 琴滝

ことたき

高さ約43mの美しい滝。そ
の流れが13弦の琴糸のよう
に見えることから、琴滝と言
われている。



☎ 0771-89-1717 (京丹波町観光協会)

3 小滝池公園

こたさいけこうえん

琴滝の上に位置する小滝池に沿って公園が整備されており、
一息できるベンチや休憩所がある。

☎ 0771-82-3809 (京丹波町商工観光課)

4 大滝池

おおたきいけ

小滝池の上にある琴滝公園最上流の池。小滝池(公園)から
遊歩道を伝って徒歩5分程度。

☎ 0771-82-3809 (京丹波町商工観光課)

5 道の駅「丹波マーケス」

みちのえき「たんばまーけす」

国道9号線沿いの緑のトンがり屋根が目印の建物。観光協会
や、地域の特産品を扱う専門店、スーパーマーケットなどがある。



☎ 0771-82-3180
9:00～20:00 (店舗により異なる) 休 無休

JRからバスへの乗り換え案内

- 行き JR園部駅→園部駅(東口)→琴滝道
- 帰り 新須知→琴滝道→園部駅(東口)→JR園部駅



※バスの時刻表はQRコードを
ご確認ください。

西日本JRバス

その他の 見どころ

須知城跡
標高384mの城山の山頂にあった城で、琴滝の
左側の沢を約200m上ると東西に走る尾根に達
する。山は急峻で鎖場もあり、自然の要塞であっ
たことから、訪れる際はトレッキングと軍手の準
備が必須です。

須知川河川水辺公園

OPTION

しゅうちがわかせんみずべこうえん

春には桜並木がきれいに咲き、公園内にはベンチもあり一息
できる休憩所となっている。



☎ 0771-89-1717 (京丹波町観光協会)

JR嵯峨野線
コース①

ひよし
日吉駅
HIYOSHI



自然豊かな山々と ダムが織りなすロケーション 日吉ダム天若湖周遊

所要時間 ▶ 徒歩・バスを利用して約4時間30分

京都府の中心に位置し「京都のへそ」と呼ばれる日吉町。
ダム直下には複合型の道の駅があり自然いっぱいのレジャー
施設です。

観光に関するお問い合わせは
日吉町観光協会
☎ 0771-72-0196



1 日吉ダム

ひよしだむ

近畿エリアで最大規模を誇る多目的ダムで「地域に開かれた
ダム」第1号。ダム湖の天若湖は甲子園球場の約70倍あり、
山間に広がる水と緑のエリアになっています。



☎ 0771-72-0171 (水資源機構 日吉ダム管理所)

2 日吉ダムインフォギャラリー

ひよしだむいんぷおぎゃらりー

ダム堤体内部を見学できるようになっています。3つのテーマ
ゾーンと実際のダムゲートを見ることができます。



☎ 0771-72-0171 (水資源機構 日吉ダム管理所)
休 水曜日 (祝日と重なる場合は翌平日) 年末年始
🕒 10時～16時

3 日吉ダムビジターセンター

ひよしだむびじたーせんたー

地域の防災について学ぶことができます。他にも水の役割・
働き・怖さについて学習することができ、日吉ダムについても
パネルや映像・模型等で説明されています。



☎ 0771-72-0171 (水資源機構 日吉ダム管理所)
休 土曜日・日曜日・祝日
🕒 10時～15時

4 日吉町郷土資料館

ひよしちょうきょうどしりょうかん

日吉ダム建設により水没した集落の模型などの展示や、移築
した民家で昔の生活用具を展示しています。



☎ 0771-68-0069
休 3月～11月 火・水、7月20日～8月 水
12月～2月 月・火・水、年末年始
🕒 3月～12月 9時～17時、12月～2月 10時～16時

5 道の駅「スプリングスひよし」

みちのえき「すぷりんぐすひよし」

温泉・温水プール・BBQ場・キャンプ場・レストラン・売店・特
産品里の市などを有する複合型の道の駅。温泉は泉質が自
慢です。



☎ 0771-72-1526 休 水曜日・12月30日・31日
🕒 温泉・温水プール 10時～21時30分
BBQガーデン 10時～17時
レストラン 平日11時～18時、土日祝11時～19時
売店 9時30分～18時

JRからバスへの乗り換え案内

行き 日吉駅→ひよし温泉

帰り ひよし温泉→日吉駅

市営バス

※バスの時刻表はQRコードをご確認下さい。
※スプリングスひよしの休業日は運休

嵯峨野線から
ひと足のばして

JR山陰本線
コース⑩

わち
和知駅
WACHI



山野草が癒しの空間 自然の恵みを味わった後 美味しいスイーツでほっこり

所要時間▶徒歩で約3時間

「わち山野草の森」は約12ヘクタール。その中には約900種もの植物があり、年間を通して季節の植物を楽しめるスポットです。

観光に関するお問い合わせは
京丹波町観光協会
☎ 0771-89-1717
京丹波町商工観光課
☎ 0771-82-3809



① 阿上三所神社(いぼ水宮)

あじょうさんしよじんじゃ(いぼみずさん)

境内脇の「いぼ水宮」のご神水を、体のイボにつけると自然に取れるといわれる。

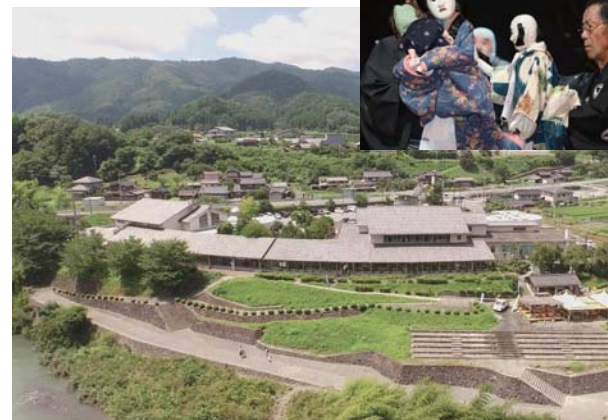


☎ 0771-89-1717 (京丹波町観光協会) 境内自由

② 道の駅「和」

みちのえき「なごみ」

地元農家の加工食品や特産品の豊富な品揃えが人気。隣接する道路情報センター常設館では和知人形浄瑠璃の定期公演を実施。



☎ 0771-84-1008 ☎ 8:30~18:30 休 不定休

カヌークラブハウス

かぬーくらぶはうす

初心者向けのゆったりとした流れでカヌー体験ができる。宿泊所あり。体験、宿泊とも要予約。

☎ 0771-84-0028 (京丹波町教育委員会)
☎ 9:00~17:00 休 11~3月

鮎茶屋料理旅館 角屋

あゆちゃやりょうりりょかん かどや

天然鮎の懷石やばたん鍋など和知産食材の料理が楽しめる(要予約)。

☎ 0771-84-0009

③ わち山野草の森

わちさんやそうのもり

約900種の山野草や花木が息づく公園。寄せ植えなど体験メニューも。和知を周遊できる電動アシスト自転車も貸出中。



☎ 0771-84-2041 ☎ 9:00~17:00

休 火曜日(火曜日が祝日の場合は翌水曜日)

わちレンタサイクル

わちれんたさいくる

和知の豊かな自然の中をぐるっと気ままにサイクリング。電動アシスト自転車(6台)貸出可能。

☎ 0771-84-1008 (道の駅「和」)

¥ 700円/1日 保証金1,000円 ☎ 9:00~17:00
(保証金は自転車返却時に返金)

④ bio sweet's capocapo 菓歩菓歩

びおすいーつ かぼかぼ

有機栽培の厳選食材を使ったスイーツのカフェ。和知栗のみ使用の季節限定モンブランなどネットでも取寄せできる商品が大好評。



☎ 0771-84-0959

☎ 11:00~19:00(ランチは12:00~14:00)

休 火・水曜日(冬季不定休あり)

酒蔵 長老

さかぐら ちやうろう

和知の清流と品質の良い米を使った清酒「長老」。道の駅「和」でも販売。酒蔵見学は期間限定(12~2月)で要予約。定員10名。

☎ 0771-84-0018 ☎ 8:00~20:00 休 日曜日



森の京都

御城印めぐり

(亀岡市・南丹市・京丹波町)

最新情報は
こちらから



御城印料金 ● 季節限定御城印 500円 / 通常版 300円



8 須知城跡



亀岡市・南丹市・京丹波町のある地域は、丹波国の南東部に位置し、「口丹波」と呼称されることもあります。口丹波地域は、山陰道の入口にあつて大堰川が貫通する交通の要衝であることから、流通を押さえるために戦国期には多くの城郭が築かれ、現存する山城跡の数は180か所以上にのぼるといわれています。八木城跡や神尾山城跡など石垣も残存する城郭もあるので、現地をたずねて戦国期の情景に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

6 八木城跡



1 丹波亀山城跡

亀岡市

たんばかめやまじょうあと

明智光秀が丹波平定の拠点として丹波亀山城を築城。現在は石垣を残すのみとなっているが、堀跡は南郷公園として親しまれており、明智光秀公像がたたずんでいる。



☎0771-22-5561 (宗教法人大本) / 亀岡市荒塚町内丸1 / JR亀岡駅から徒歩で約10分 / 販売所 ▶ 大本万祥殿 総合受付9:30~16:00

2 丸岡(余部)城跡

亀岡市

あまるべまるおかじょうあと

古くから口丹波地域唯一の軍事拠点として知られる。明智光秀による丹波進攻の際、城主の福井因幡守貞政は籠城し頑強に抵抗したと伝わる。現在は西岸寺。通常版の他に季節限定版の御城印あり。



☎0771-24-4738 (西岸寺) / 亀岡市余部町古城39 / JR亀岡駅から徒歩で約15分 / 販売所 ▶ 西岸寺 受付にて9:00~16:00 / 不在の場合があるため事前に要確認

3 神尾山城跡

亀岡市

かんのおさんじょうあと

篠山街道沿いに位置する山城。八上城主波多野秀治は、明智光秀により攻め落とされ降伏したが、一時的にこの神尾山城に連れてこられ、その後、安土に送られ処刑されたと伝わる。



☎0771-22-0599 (亀岡市文化資料館) / 亀岡市宮前町宮川神尾山3 / JR亀岡駅よりバスで30分「宮川」下車徒歩約40分 / 販売所 ▶ かめまる(JR亀岡駅)9:00~17:30 ☎0771-22-0691 ※年末年始休業 (亀岡市追分町谷筋) / 亀岡市文化資料館9:00~17:00 ※月曜休館 (祝日の場合は開館し翌日休館) (亀岡市古世町中内坪1) / 城跡と御城印の販売場所が違います。※文化資料館に入館される場合は別途入館料が必要です。(大人210円~)

4 笑路城跡

亀岡市

わろうじじょうあと

亀岡市西別院町にある城跡で、別院地域の領主、長澤氏の居城で松尾城ともいわれる。当時の資料から堅固の城であったことが窺える。



☎0771-22-0599 (亀岡市文化資料館) / 亀岡市西別院町笑路 / 犬甘野口バス停より徒歩 / 販売所 ▶ かめまる(JR亀岡駅)9:00~17:30 ※年末年始休業 (亀岡市追分町谷筋) / 亀岡市文化資料館9:00~17:00 ※月曜休館 (祝日の場合は開館し翌日休館) (亀岡市古世町中内坪1) / 城跡と御城印の販売場所が違います。※文化資料館に入館される場合は別途入館料が必要です。(大人210円~)

5 園部城跡

南丹市

そのべじょうあと

江戸時代に築造されたが、幕府の許可が得られず、天守閣のない陣屋であったが、明治政府になって許可され園部城となったことから「日本最後の城」と称される。城門や隅櫓が現存する。



☎0771-68-0081 (南丹市立文化博物館) / 南丹市園部町小桜町63 / JR嵯峨野線「園部」駅から京阪京都交通バスで「国際交流会館前」下車または、ぐるりんバス(市街地循環線)で「市役所前」下車、徒歩3分 / 御城印料金 ▶ 1枚300円、700円(画像掲載) / 販売所 ▶ 南丹市立文化博物館受付9:00~17:00 (南丹市園部町小桜町63) / 博物館に入館の場合は別途入館料が必要 / 月曜、祝日、振替休日、年末年始休館 / 城跡は高校です。城跡と御城印の販売場所が違います。

6 八木城跡

南丹市

やぎじょうせき

黒井城・八上城と共に丹波三大山城といわれている。八木城は丹波守護細川氏の守護代をつとめた内藤氏の居城。キリシタンとして知られる内藤ジョアンゆかりの城としても有名。



☎0771-42-5850 (八木町観光協会) / 南丹市八木町八木 / JR嵯峨野線「八木」駅から登山口まで徒歩15分、八木駅から頂上本丸跡まで徒歩約60分 / 御城印料金 ▶ 商店街にてお買物した方に進呈。 / 販売所 ▶ 八木町内の商店街店舗にて詳細は八木町観光協会にお問合せください。 / 八木町観光協会(営業日:月・水・金曜日(祝日は休み)9:00~12:00

7 穴人城跡

南丹市

ししうどじょうあと

戦国武将の明智光秀が丹波を攻める際に軍略を練った場所とも伝わる南丹市園部町穴人の山城。小畠氏によって築かれたと伝わる。戦国末期の山城が手つかずで残っているのは珍しい。



南丹市園部町穴人 / JR亀岡駅または園部駅より京阪京都交通バス乗車「穴人」バス停下車、登山口まで徒歩約10分 / 販売所 ▶ 犬石書店 平日9:00~20:00 土・祝10:00~19:00 (日休) (南丹市園部町上本町33) / 城跡と御城印の販売場所が違います。

8 須知城跡

京丹波町

しゅうちじょうあと

標高384mの城山の山頂にあった城で、琴滝の左側の沢を約200m上ると東西に走る尾根に達する。山は急峻で鎖場もあり、自然の要塞であったことから、訪れる際はトレッキングと軍手の準備が必須です。



☎0771-89-1717 (京丹波町観光協会) / 船井郡京丹波町市森 / JR嵯峨野線園部駅からJRバス園福線「琴滝道」下車徒歩約30分 ※登山口までのアクセスです。 / 販売所 ▶ 京丹波町観光協会(船井郡京丹波町須知色紙田1番地1) ※JR嵯峨野線「園部」駅からJRバスで約15分「新須知」下車 / 城跡と御城印の販売場所が違います。

9 中畑城跡

京丹波町

なかはたじょうあと

築城年代は不明だが、那須与一の末裔によって築かれたと推測される。現在、城跡は曲輪跡の他、虎口や堀切などが確認できるよう整備され、本丸跡には石碑や案内板も建てられている。



☎0771-89-1717 (京丹波町観光協会) / 船井郡京丹波町口八田 / 丹波ICから駐車場まで約15分 / 販売所 ▶ 京丹波町観光協会(船井郡京丹波町須知色紙田1番地1) ※JR嵯峨野線「園部」駅からJRバスで約15分「新須知」下車 / 城跡と御城印の販売場所が違います。